平成24年度文化芸術振興費補助金（トップレベルの舞台芸術創造事業）

モーツァルト室内管弦楽団

Mozart-Kammerorchester Japan

第148回定期演奏会

〈フランス音楽特集〉
～室内オーケストラによる《幻想》～

指揮：門　良一

ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲

プーランク：2台のピアノのための協奏曲

ピアノ●中村 勝樹、酒井　信

ベルリオーズ 幻想交響曲

Hector Berlioz (1803-1869)

2012. 7/7（土）

2：00pm開演（1：30pm開場）

いずみホール

JR環状線「大阪城公園」駅から3分、「京橋」駅から7分、
地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅から5分。
有料駐車場完備

入場料：一般 ¥5,000（指定席）／学生 ¥1,000（当日限定販売）

＊小学生よりご入場いただけます。

主催◆モーツァルト室内管弦楽団　http://www.hi-ho.ne.jp/mozart/　協賛◆いずみホール［財団法人 住友生命社会福祉事業団］

マネジメント◆大阪アーティスト協会 TEL.06-6135-0503　FAX.06-6135-0504 〒530-0041大阪市北区天神橋2-5-25-909

【前 売】

大阪アーティスト協会 050-5510-9645　いずみホール 06-6944-1188　ジャケットぴあ 0570-02-9999（Pコード：166-540）
ローソンチケット 0570-084-005（Lコード：57847）

＊当日会場では大阪ユニセフ協会を通じて東日本大震災被災地の子どもたちのための募金活動を行います。

60人編成による《幻想》
これは室内オーケストラの革命だ!!

《幻想交響曲》、これはベートーヴェンの死のわずか3年後、鬼才ベルリオーズが渾身の力を込めて世に問うた破天荒な交響曲である。音楽史上初めての明確なストーリーを持った標題音楽であり、その内容も「恋に狂った青年がアヘンを吸い、その幻覚の中で恋人を殺し、ギロチンにかけられて地獄に落ちる」というすさまじいものである。また「近代管弦楽法の始祖」といわれるベルリオーズは、《幻想交響曲》において管楽器、打楽器の種類と数を大幅に増やした大編成オーケストラを採用し、弦楽器も含めて各パートの最低限の人数を指定している。

モーツァルト、ハイドンなどの古典派音楽を主たるレパートリーとしてきたモーツァルト室内管弦楽団は、さらなる可能性を追求すべく従来室内オーケストラの演奏対象と考えられてこなかったシューベルトの交響曲第8番《グレート》やサン=サーンスの交響曲第3番《オルガン付き》などの大編成の作品を取り上げ好評を得ているが、このたびこの《幻想交響曲》に挑戦することとなった。

Q：ベルリオーズは各楽器の数を指定し、大編成のオーケストラで演奏することを要求しているのではないのですか?

A：当時（19世紀前半）は今日世界中のどこにもある100人近いメンバーの交響楽団のような団体は常設的なものとしては存在していなかったのです。ベルリオーズは自らの特異な音楽の理想的表現手段としてそのような編成を指定したと考えられます。それと当時の楽器はまだ音量の小さい不完全なものが多かったのです。たとえば、ハープはこの交響曲によってはじめてオーケストラで使われたのですが、ベルリオーズは最低でも4人と指定していますが、今日どのオーケストラでも2人で演奏しています。

Q：室内オーケストラで演奏することにどんな意味があるのですか?

A：ベルリオーズの指定は管打楽器ハープが33人、弦楽器が60人ですが、われわれは前者をほぼ指定通りの29人（ファゴット、ハープの各4人はそれぞれ2人に）、後者は指定の半分の30人の計59人で演奏します。室内オーケストラの利点は、緻密で繊細なアンサンブルができることです。バランスの点で配慮をすれば、大編成の大味な演奏に比べこの交響曲のいわば引き締まった筋肉美を表現できるものと確信します。

Profile

中村　勝樹 ●ピアノ
MASAKI NAKAMURA, Piano
和歌山市出身。武蔵野音楽大学卒業。クラクフ音楽アカデミー研究科、ワイマール国立「フランツ・リスト」音楽大学大学院修了。ＮＨＫ名曲リサイタル、木曜リサイタル、サマーミュージックフェスティバル大阪等に出演。飯塚新人音楽コンクール入賞、ショパン国際コンクール in ASIA 指導者賞。ピアノを上野智美、藤井和子、遠藤一枝、遠藤秀一郎、川崎　隆、H・チェルニー=ステファンスカ各氏に師事。現在、大阪芸術大学演奏学科講師。
http://www4.ocn.ne.jp/~klavier/

Profile

酒井　信 ●ピアノ
MAKOTO SAKAI, Piano
武蔵野音楽大学卒業、同大学院音楽研究科修了。ピアノを大城京子、森山　伸、ヘルムート・ブラウス、佐々木素の各氏に、ピアノ・デュオをコンスタンティン・ガネフ氏に師事。これまでリサイタルの他、ピアノデュオリサイタル、高松交響楽団との共演など多方面に活動。また、昨年はサマーミュージックフェスティバル大阪にも出演。
現在、高松大学、高松短期大学、香川県立坂出高等学校音楽科各非常勤講師、たかまつ楽器特別講師。